

# 令和6年度 社会福祉法人明 事業報告書

## 1. 活動報告

理事会及び定時評議員会を開催し、必要な審議を行った。  
 設置している生活介護事業について、適切に運営を行った。

## 2. 役員・評議員等の構成

理事及び監事 任期：令和5年6月24日から令和6年度決算に係る定時評議員会終結の時まで

理事長	武村 學
理事	荒川 和子
	平野 春子
	小川 伸
	本田 和寛
	若杉 昌範
監事	黒田 秀夫
	松本 一男

評議員 任期：令和3年6月19日から令和6年度決算に係る定時評議員会終結の時まで

評議員	前川 芳雄
	佐藤 高生
	長谷川 満子
	荒木 ハス子
	加藤 紫
	下里 康寿
	安井 伸治

## 3. 理事会・評議員会等の開催

理事会	令和6年5月25日	令和5年度決算、令和5年度事業報告、 定款変更、評議員会招集事項、 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告
	令和7年3月8日	令和6年度補正予算、令和7年度事業計画、 令和7年度予算、定款変更、随意契約、 評議員会提案事項
評議員会	令和6年6月22日	令和5年度決算、令和5年度事業報告、 定款変更、重要事項報告
	令和6年3月24日	令和6年度補正予算、令和7年度事業計画、 令和7年度予算、定款変更、随意契約

#### 4. 実施事業

事業所名	事業形態	定員
港つぼみ作業所	生活介護（第二種社会福祉事業）	30 名

#### 5. 公益的取組

##### （１）こども１１０番の家（港つぼみ作業所）

施設周辺の学区内や通学路において、子どもたちが身の危険を感じた時など緊急時に助けを求めて駆け込める場所として、「こども１１０番の家」協力先として登録。港警察署から更新確認の連絡があり継続。プレート設置、事案発生時のマニュアル整備、当知小学校ＰＴＡと定期的な申し合わせ事項の確認を実施。

##### （２）なごや・よりどころサポート事業（港つぼみ作業所）

働く上で何らかの課題を抱えた方の就労を受け入れる「生活困窮者就労訓練事業」及び「就労体験協力事業」に登録。中間的就労受け入れ施設として名古屋市の認定を受けている。

## 令和 6 年度 港つぼみ作業所 事業報告書

### 1. 運営実績

個別支援計画に基づき、生活支援、排せつ及び食事の等の日常生活介護、創作的活動及び生産活動の機会の提供を行った。相談支援事業所、移動支援事業所、グループホームなど他の事業所やサービスとの連携に努めた。問い合わせやニーズに対応して見学や相談、新規利用者の受け入れを行った。

### 2. 事業所概要

事業所名	港つぼみ作業所
事業形態／定員	生活介護／30 名
指定（更新）	令和 6 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日
利用契約者数（前年比）	23 名（115%）
実利用者数（前年比）	19.3 名（110%）

### 3. 事業内容

#### （1）就労支援事業

- ア. 受託作業：ダイレクトメール封入、割り箸封入、ゴム部品バリ取り、菓子封入（新規）、紙箱組立（終了）
- イ. 製造販売：ふきん、縫製品、洗濯バサミ
- ウ. 資源販売：アルミ缶等、廃電線等、古紙ダンボール等

#### （2）行事・課外活動・その他の活動

- ア. 地域生活推進：地域清掃、地域行事参加
- イ. 課外活動：給料取り組み、社会科見学、風俗習慣

### 4. 利用状況

5 月と 12 月に新規利用者が各 1 名あった。なお定員割れは続いているが、強度行動障害者を受け入れているため、新規の利用者獲得を急ぐ必要はない。平均実利用者数は 4 年連続で上昇しており、利用者の安定した利用率を維持している。

### 5. 利用者の給料

工賃規程に沿って日給制で毎月工賃を支給した。事業収入から経費を差し引いた残りを 9 月と 3 月に賞与として支給し、平均工賃月額延人数算定で 6,328 円（前年比 129%）となった。長らく紙箱組み立て作業を受注していた富田商店が倒産したが、新規で泰平製菓から菓子封入作業の依頼を受けたため、工賃収入を確保することができた。

## 6. 営業日

月の暦日数－8日を原則として年間計画のとおり営業した。12月は年末年始休業と土日が連続したため営業日数が縮小された。

## 7. 職員体制

施設長（管理者）	常勤	兼務	1名
サービス管理責任者	常勤	兼務	1名
生活支援員	常勤	専従	3名
	非常勤	専従	5名
看護職員	非常勤	専従	1名
医師	嘱託医	専従	1名

5月に採用した職員が2か月で退職した。特に補充採用はせず

## 8. 資質向上

外部研修は加盟する団体の主催する研修を中心に常勤職員全員が各々1回以上参加することができた。非常勤職員が参加できた研修もあったが、参加は一部にとどまった。

内部研修は公益通報者保護、事故防止、BCP（災害）、BCP（感染）、防火、防災、虐待防止、身体拘束適正化といった必要な研修・訓練を実施した。

## 9. 防災対策

㈱日立ビルシステムによる消防設備点検を年2回実施。防災設備及び備蓄品の自主点検を実施。防火設備の自主点検を実施。消防計画に基づく避難・消火・通報の訓練を年2回実施。

## 10. 苦情受付・解決状況

苦情受付件数0件

受付年月日	申出人	内容	経過及び結果
なし	なし	なし	なし

## 11. 事故報告

事故報告件数6件

報告年月日	内容	名古屋市への報告
令和6年4月	他害（利用者）	無
令和6年4月	車両事故	無
令和6年6月	他害（利用者）	無
令和6年12月	他害（職員）※	無
令和7年1月	他害（利用者、職員）	無

令和 7 年 1 月	他害（利用者）	無
------------	---------	---

※骨折のため労働災害で受診

12. 虐待事案報告

虐待事案 0 件

13. 身体拘束報告

身体拘束実施報告 0 件

実施年月日	理由
なし	なし

14. その他の報告

施設内の雨漏り、防水加工の劣化がみられ、屋上の防水工事を実施した。

強度行動障害者支援専門員派遣事業を申請、専門員の定期訪問を請けながら対応を協議している。